

中学校 第 2 学年

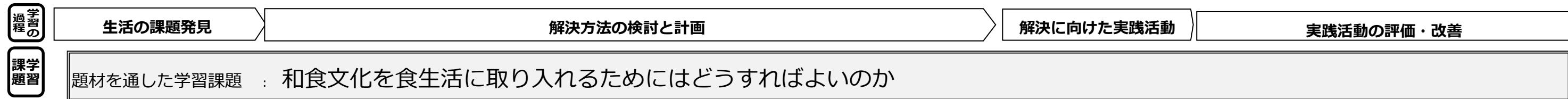
題材名「わたしたちの地域と食文化」

(8 時間扱い)

1 題材を通して育成する資質・能力

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
<ul style="list-style-type: none"> ○地域の食文化について理解し、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。 ○食事を共にすることが人間関係を深めたり、行事食や郷土料理など、食事が文化を伝える役割もあることを理解している。 ○日常の食生活の在り方が環境に与える役割についても気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常の1食分に調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察した事を論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家族や地域の人々と協働し、より良い生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

2 資質・能力を育成する題材の授業設計



【第1時】 現代の食生活が及ぼす 食文化についての問題 を見いだし、課題を設定 する。	【第2時】 だしの種類や料理に適 しただしの取り方につ いて理解するとともに、 和食のよさについて考 えることができる。	【第3時】 地域の食材のよさに気 付くとともに、地域の食 材の取り入れ方につい て考え、工夫するこ とができる。	【第4時】 和食のよさについて理 解するとともに、一食分 の和食の献立につい て考え、工夫するこ とができる。	【第5時】 地域の食材や和食のよさ について理解するととも に、和食の調理につい て理解し、工夫するこ とができる。	【第6時】 地域の食材を用いた和 食の調理の仕方につい て理解し、適切にでき る。	【第7時】 和食の取り入れ方につ いての考え方を説明する ことができるとともに、 食文化の視点から食生 活を改善しようとする。	【第8時】 自分の食生活をよりよ くしようと創造し、実践 しようとしている。
和食文化に着目して、 様々な食品による豊かな 食生活と、食料自給率、フードマイルー ジの環境問題を比較・関連付けて考 えることを通して、	だしに着目して、 様々なだしや料理に適 しただしの取り方を調 べることを通して、	地域の食材に着目して、 地域の食材を調べ、遠方 の同一食材と比較するこ とを通して、	だしを用いた地域の食 材の取り入れ方に着目 して、 1食分の和食の献立を立 てることを通して、	和食献立に着目して、 効率のよい調理計画を作 成することを通して、	和食のよさに着目して、 和食の調理をすることを 通して、	和食文化の継承に着目し て、レシピカードを作成 し、 他の生徒のレシピカード を評価し、和食の取り入 れ方の工夫をまとめて発 表することを通して、	よりよい食生活に着目 して、 自分の食生活と今後の 食生活を比較したり、こ れまでの学びを振り返 ったりすることを通して、

○【思・判・表①】 食文化について問題を見 だしして課題を設定して いる。	○【知・能①】 だしの種類や料理に適 しただしの取り方について理解 している。 ○【思・判・表②】 だしを用いた調理について 考え、工夫している。	○【思・判・表③】 地域の食材のよさに気付き、 食材の取り入れ方について考 え、工夫している。	○【知・能②】 和食のよさについて理解 している。 ○【思・判・表④】 一食分の和食の献立につい て考え、工夫している。 ○【態度①】 食文化に関わる問題につい ての課題の解決のために取 り組もうとしている。	○【知・能③】 地域の食材や和食のよさに について理解している。 ○【思・判・表⑤】 効率のよい調理計画につい て考え、自己の分担について 工夫している。	○【思・判・表⑥】 和食の取り入れ方について の課題解決に向けた一連の活 動について考察したことと論 理的に表現している。 ○【態度②】 よりよい食生活の実現に向 けた 地域の食材や和食について課 題経験に向けた一連の活動を 振り返って改善しようとして いる。	○【思・判・表⑦】 和食の取り入れ方について の課題解決に向けた一連の活 動について考察したことと論 理的に表現している。	○【思・判・表⑧】 健康で安全な食生活を送 るために課題解決に向けた 一連の活動について考察し たことを論理的に表現して いる。 ○【態度③】 よりよい食生活の実現に 向けた、食事の役割や中学生 に必要な栄養素を満たす食 事、和食の取り入れ方につい て工夫し創造し実践しよう としている。
--	---	--	---	---	---	---	--

◆【主体的な学びの視点】 ⇒ 問題意識をもつ 自己の課題をもつ	◆【対話的な学びの視点】 ⇒ 新たな気付きを 生み出す	◆【主体的な学びの視点】 ⇒ よりよい考えを 見いだす	◆【対話的な学びの視点】 ⇒ 解決の方法や手順 を計画する	◆【主体的な学びの視点】 ⇒ よりよい考えを 見いだす	◆【対話的な学びの視点】 ⇒ 粘り強く取り組む	◆【主体的な学びの視点】 ⇒ 考えを再構築する	◆【深い学びの視点】 ⇒ 生活につなげて考 える
---------------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------------

「主体的・対話的で深い学び」の
視点